

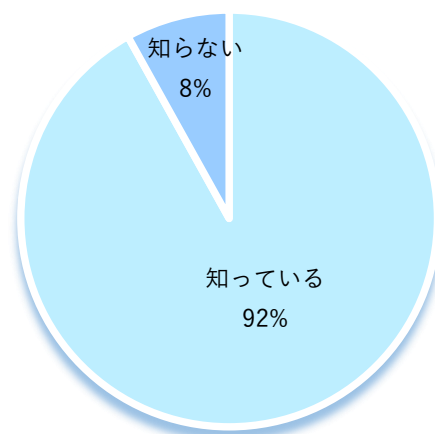
「住宅用火災警報器の設置について」

募集期間：2024/3/01-2024/4/30 回答総数 134 人

住宅用火災警報器の設置・維持管理状況等についての調査を実施し、設置率向上及び取替えの促進のための効果的な方法について検討することにより、さらなる普及を目指すため第2回目のアンケートを実施しました。

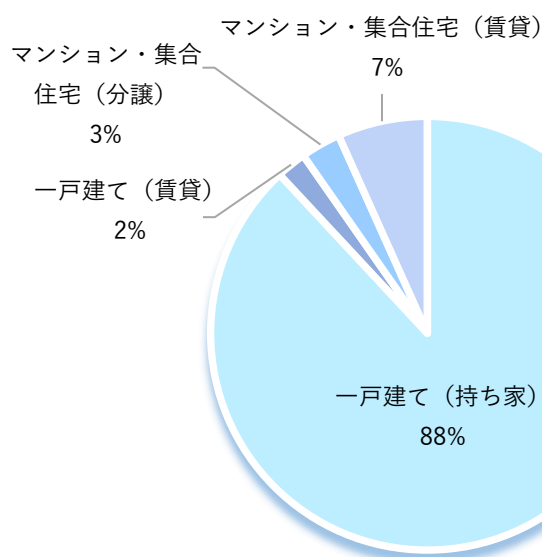
Q1：住宅用火災警報器の設置は消防法で義務化されていることを知っていますか？（1つ選択）

1. 知っている	123 人
2. 知らない	11 人



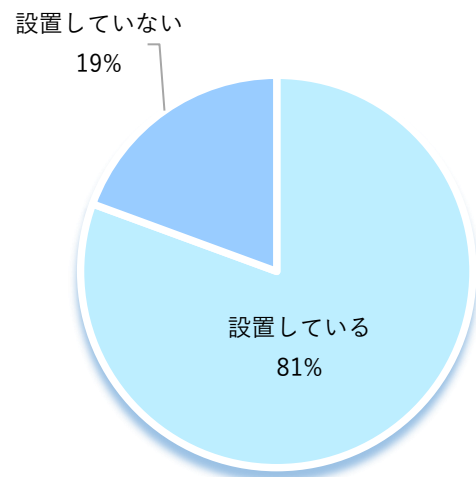
Q2：お住いの住宅はどれに該当しますか？（1つ選択）

1. 一戸建て（持ち家）	118 人
2. 一戸建て（賃貸）	3 人
3. マンション・集合住宅（分譲）	4 人
4. マンション・集合住宅（賃貸）	9 人
5. その他	0 人



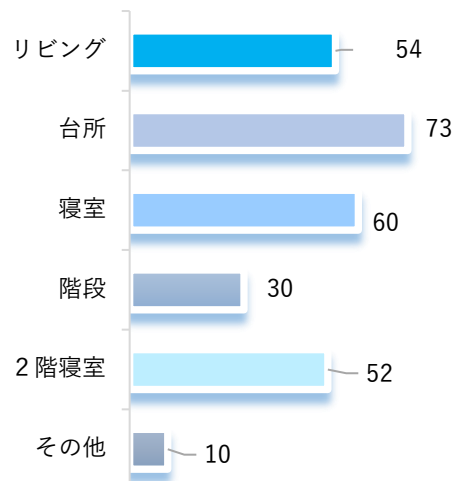
Q 3：住宅用火災警報器を設置していますか？（1つ選択）

1. 設置している	108人
2. 設置していない	26人



Q 4：住宅のどの部屋に住宅用火災警報器が設置されていますか？（複数選択）

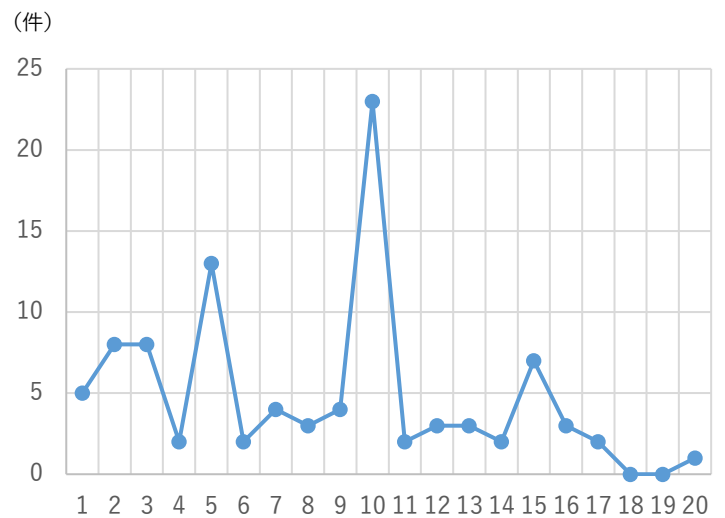
1. リビング	54人
2. 台所	73人
3. 寝室	60人
4. 階段	30人
5. 2階寝室	52人
6. その他	10人



Q 5：何年前に設置されましたか？（数値回答）

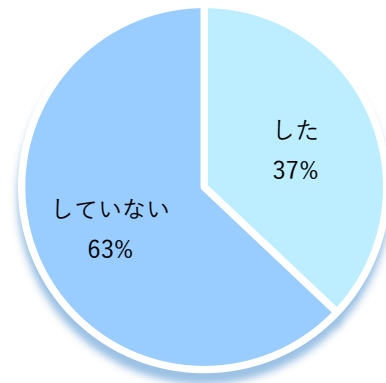
データ数：63件

最も回答数が多かった年数	10年 (23件)
最大年数	20年
平均年数	8.211年



Q 6：最近（1年以内）住宅用火災警報器の作動確認を行いましたか？（1つ選択）

1. した	40人
2. していない	68人



Q 7：住宅用火災警報器についてご意見等あればお聞かせください。

ご回答ありがとうございます。ご記入いただきました回答の一部をご紹介します。

【機器について】

- 屋内だけでなく、屋外に連動型を設置して外の人にも警報音が聞こえるようにしたいと思う。
- 連動型の火災警報器に取り替える予定。
- 音が小さいと思います。
- 自宅での焼肉等の煙でも反応するので困る。
- 難聴の障害者なので役にたたない。

【定期点検について】

- 定期的に点検することがあまり浸透していないのかもしれない。
- 消防署等の定期確認希望。
- 火災警報器は設置しているが、作動点検を忘れてしまいがちである。点検の啓発活動などしてもらえると、忘れていないことに気づきやすくなると思う。
- とりあえず付けたら後はあまり気にしないから警報器確認しようと声かけが大切だと思います。
- 点検をしたいけれど高齢者なのでなかなか点検をしづらいです。
- 設置しても、年数が経っていて、点検していない人が多いと思いますので、その辺の周知徹底をしたら良いと思います。
- つけている安心で、動作確認を忘れていました。こうやって時々話題にしてくれると、確認しよう！って思えてありがたいです。
- 設置後10年経過して、電池切れになったものもあるが、電池が特殊なもので買い換えが難しい。

【制度・補助等について】

- 安くして欲しい。補助とか。

- 高齢者に支給して欲しい。
- 交換しなければなりません、無料にして欲しい。
- 1人暮らし、介護されてて、不自由な暮らしされてる、そんな家にも火災報知器つけてあげる、必ず装置する…徹底して欲しいと思います。
- 高齢者世帯へ支給されたらありがたい。
- 喫煙者がいないから台所に1個だけです。マグネットで付けられるようにしてほしい。法律で設置が義務付けられているなら市が各家庭に配布すべき。太鼓台の補助金出すよりよっぽど有用。

【その他】

- 今のところ付け替える予定なし。
- 有難いことです。隣地境界にも要るのではないのでしょうか。
- 火災が起きるとご近所様にも迷惑をかけてしまうので、こういう装置も駆使しながら日々気をつけようと思います。警報器の普及が広まるといいなと思います。
- 自治会で紹介してもらったので購入。取り替えの機会となってよかった。
- 煮物を焦がした時に火災警報器がなり助かりました。敷地内の義母は何回助けられたか。やはり設置してて良かったです。

【質問】

- 今年の8月で10年です。火災警報器は交換した方が良いのですか？設置はどこに依頼すれば良いのですか？

総括

全国一斉に毎年設置率調査を実施しており、昨年5月末時点で、全国の実設置率は84.3%で、愛媛県は81.1%、新居浜市については83%となっております。アンケートについても8割以上のご家庭において住宅用火災警報器が設置されていますが、定期点検についてはまだまだ浸透していないことがわかりました。また、10年を目安に電池の寿命や故障、経年劣化により機能しなくなります。電池切れをお知らせする機能を持ったものもあるようですが、日常の点検が重要です。万が一に備えていただけるように定期点検や取替えに関する情報を適宜広報し、火災予防を進めていきたいと考えています。

【質問に対する回答】

- ・取替えは10年を目安に推奨されております。点検していただいて早めの取替えをお勧めします。取り付けについては、各ご家庭でお願いします。また、65歳以上の方のみがお住いの世帯については、消防職員が無料で取り付けする支援事業も展開しております。ご利用、ご質問は消防本部予防課で承っております。（予防課）